



使用済み竹割り箸を再利用した家具 TAKEZEN TABLE

製品の特徴

飲食店やホテルなどで年間約43億膳廃棄されている竹割り箸を再利用したオシャレなインテリア家具です。木の割り箸は紙製品などにリサイクルされている一方で竹の割り箸は繊維の硬さから再利用の方法が確立されていませんでした。その竹割り箸の硬さを最大限に生かしつつ、デザイン性豊かな商品で何十年にも渡って使い続けられるのがTAKEZEN TABLEです。多種多様な商品を作ることができ、お客様の企業価値向上につなげます。



製品が誕生した背景

代表の村上が飲食店で働いているときに宴会の後に大量に捨てられている竹割り箸を見て、まだ使えるのではないかと考えたのがきっかけです。その後、割り箸について調べる中で国内に流通している割り箸の98%が海外からの輸入品であることを知り長い期間かけて運ばれてきた大量の割り箸が飲食のたった数時間で全て廃棄されるのは非常にもったいないと感じ商品開発に着手しました。回収店舗の協力を得るなどに苦労しましたが、現在は5店舗の飲食店やホテルから回収を行なっています。

こんな時に活用できます！

カフェや企業のオフィス、宿泊施設で活用可能です。特にたくさんの人が集まるような場所や施設などにおいてはサステナビリティの取組みのPRにもつなげることができます。またレーザー照射で印字したQRコード板を館内POPなどにも活用することができます。

株式会社 TerrUP

〒601-8001 京都市南区東九条室町10

TEL 080-3844-5754

FAX —

URL <https://corp.terrup.jp>

EMAIL info.murakami@terrup.jp

2024年3月に創業した割り箸のアップサイクルを手がけるベンチャー企業です。製造会社として捉えられがちですが、商品を通したお客様のPR支援などにも力を入れています。商品は全て手作りのためお客様の細かいご要望にお応えすることが可能です。